

BRIDGE

Issue 020
The Intersection of Nihonbashi Hamacho

Section 01

浜町界隈 コーヒーがおいしいお店



Section 01
浜町界隈 コーヒーがおいしいお店

Section 02
気になるここへ行ってみた
『Hama House』

Section 03
浜町エリマネレポート
Vol.11

Section 04
暮らしとドボク Vol.02

Section 05
新着情報

隅田川沿い、日本橋エリアの一角に位置する、日本橋浜町。下町風情が微かに残る趣深い街並みに、最近では暮らしを彩る新たなカルチャースポットが続々と生まれています。

「BRIDGE」は、そんな浜町の魅力や変化を、まちの中の人に、まちの外の人に、発信していく地域密着メディアです。

住民と住民を。ワーカーとワーカーを。伝統と新風を。この小冊子が繋ぎ合わせる“橋”となり、浜町にさらなるシーンとワクワクを誘います。

About BRIDGE

Photo_Natsuko Miyagi/ Text_Tomoko Hori

「浜町を中心に新たなコーヒーカルチャーが根付く予感がする！」そう口にするのは、“街のリビング”として親しまれている Hama House のマネージャーでバリスタの中延純平さん。この数年、浜町界隈で焙煎や淹れ方にこだわったお店が次々に誕生しているとのこと。早速、中延さんがおすすめするお店をリサーチ！地元民には馴染み深い店から話題の新店まで、一杯にこだわったお店をご紹介します。おいしいコーヒーを求めている方、必見です！



Selector
中延 純平

Hama House マネージャー兼バリスタ、横浜のイタリアンレストランでの勤務時代、イタリア人オーナーの作る本場仕込みのカプチーノに魅了され、コーヒーに興味をもつ。その後、都内のカフェで経験をつみ 25 歳でバリスタに転身。カフェ巡りを趣味とし、休日は馴染みの店を巡るなど、仕事でもプライベートでもコーヒーに夢中。ハンドドリップ、エスプレッソどちらも好み、そのお店のベストな一杯を飲むことを大切にしている。

Hama House
<https://hamacho.jp/hamahouse/>

3 ひとり利用に最適な、外国を思わせるカウンター席

August Moon Cafe

中央区日本橋浜町 2-54-5
☎03-6264-8495
営/火~金 9:00~11:00 / 土日 11:00~23:00
休/月曜
<https://www.augustmooncafehamacho.com/>

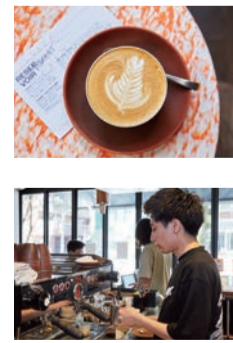


新大橋通りでひと際、目をひく葛に覆われたレンガ造りのビル。扉を開くと出迎えてくれるのは、カフェ好きにしてミュージシャン仲間という女性3人。爽やかな飲み心地が気に入って仕入れている豆はニュージーランドの COFFEE SUPREME。コーヒーメニューは、エスプレッソをベースに、スパイスを効かせた『エスプレッソチャイ(¥630)』やアメリカンにアイスをトッピングした『コーヒーフロート(¥650)』など女性好みのラインナップも魅力。海外のカフェを思わせるカウンターでコーヒー時間をお楽しみあれ。

5 コーヒー通が注目する、タップコーヒーはぜひ体験を！

Single O Hamacho

中央区日本橋浜町 3-16-7
☎03-4361-0479
営/月~金 7:30~19:00 / 土日祝 8:00~19:00
休/不定休
<https://singleo.jp/>

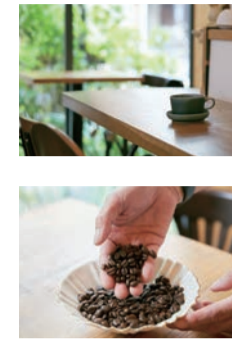


浜町の新たな街の顔として話題を集めているのがシドニー発のロースターカフェ『Single O Hamacho』。注目はなんといっても、高品質なコーヒーを350円で手軽に手頃に味わえるタップコーヒー。その時期におすすめのシングルオリジン3~4種のほか、オリジナルブレンドを取り揃えセルフサービスで提供。通勤の途中や休憩の合間に立ち寄るのにもとても便利。もちろん、シドニーの本店の雰囲気や漂う店内で腰を落ち着かせ、スイーツと一緒にゆっくりとコーヒーを味わうのもおすすめです。

1 名シェフのこだわりが細部に宿る(シメ)の一杯

イレル人形町

中央区日本橋人形町 2-22-2
☎03-3662-0775
営/月~土 17:30~22:30 (ドリンク LO 21:30)
休/日曜・第三月曜
<http://www.irreel.jp/info.html>



「料理はもちろん、チーズやワインにもこだわっているからこそ、コースを絡めてくるコーヒーも納得のいくものを提供したかった」。そう話すのは、『イレル人形町』の島田哲也シェフ。本格的にコーヒーを学ぼうと教えを請うたのは、コーヒー抽出の世界大会でアジア人初の世界チャンピオンとなった粕谷哲氏。淹れる時は使うお湯の総湯量を 4:6 に分け、最初の 40% は味の調整を、残りの 60% は濃度の調整をして穏やかな酸味とメリハリある一杯に。名シェフによるこだわりのコーヒーは味わう価値あり。

“浜町界隈のコーヒーがおいしいお店”



6 全国的に珍しいデカフェ専門店が浜町に誕生！

de. coffee roasters

中央区日本橋浜町 3-1-4
営/火~土 8:00~13:00・14:00~17:00
休/日・月

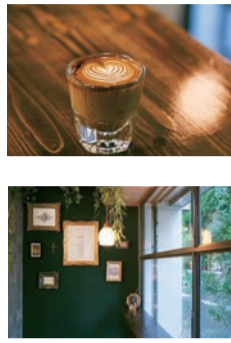


コーヒーの香りも味も好きなのにカフェインを摂取できない。そんな悩みを持っている人は少なくないはず。「自分もそのひとりだった」と話す店主によって、2022年に浜町に誕生したのが『de. coffee roasters』です。なんとカフェインレスのコーヒー豆を自家焙煎し、オリジナルのブレンドを作るというこだわり！授乳中のママなど、おいしいデカフェを求めている方々の間で噂が瞬く間に広がり、すでにリピーター続出の人気店に。ハンドドリップとエスプレッソの両方を用意しているなど、至れり尽くせり。

2 自信と誇りを感じるエスプレッソの濃厚な味わい

Come to Life espresso

中央区日本橋浜町 2-55-2
☎03-6264-9407
営/平日 8:00~19:00 / 土日祝 10:00~19:00
休/不定休
<https://cometolife.tokyo/>



さまざまな抽出方法のなかでも、奥が深く、高い技術を要すると言われていたエスプレッソ。そのエスプレッソにこだわったカフェが今年2月、浜町公園の近くにオープン。芳ばしさや甘味、コクなどのバランスを吟味してブレンドした豆を、落ち方の速度や一滴の大きさにまで神経を集中させて抽出。淹れ方も豆の状態や気温、湿度、あるいはお客さまによって微妙に変化させるそう。バリスタ渾身の作でもあるエスプレッソは力強さを感じる深みと粘度のあるツヤ感が特徴。唯一無二の味わいに会える一軒です。

4 サイフォンで淹れる様子を眺めるのも楽しい！

nel CRAFT CHOCOLATE TOKYO

中央区日本橋浜町 3-20-2 HAMACHO HOTEL 内
☎03-5643-7123
営/ 10:00~18:00
休/不定休
<https://nel-tokyo.jp/>

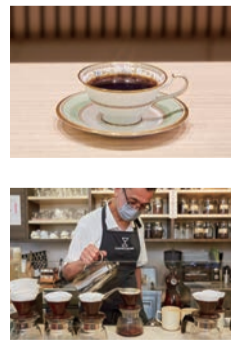


コポコポと沸き立つお湯の音。ガラス製の器具の中で上下するコーヒー液。店内に広がる芳ばしい香り。理科の実験のような抽出方法が特徴のサイフォン式を取り入れているのは、チョコレートの名店として知られる『nel CRAFT CHOCOLATE TOKYO』。フレンチローストでしっかり火入れをしたコーヒー豆はサイフォンで抽出することですっきりとした味わいになり、チョコレートとの相性も抜群。自然光が降り注ぐ店内で、手しごとを眺めながらコーヒーを五感で楽しむ心豊かな時間を過ごすことができます。

7 自家焙煎にこだわるコーヒーの達人がいる店

CAFFE CALMO

中央区日本橋箱崎町 25-8
☎03-6661-2427
営/ 8:00~17:00
休/不定休
<https://caffecalmo.shopinfo.jp/>



豆から自分で選び、焙煎時間や熱の加え方も自分で決め、最初から最後まで自分の手で淹れる一杯をお客さまをもてなしたい。そんな思いから、箱崎に焙煎所兼カフェをオープンしてから 11 年。オーナーの関口恭一さんは、専門学校でコーヒーの授業を受け持つなど、業界では名の知れた人。店内には豆の産地や味の特徴を分かりやすく記したメニューがあるほか、自宅でもおいしいコーヒーを飲んでほしいと月に 1 回コーヒーセミナーも開催。飲むだけでなくコーヒーの楽しさを教えてくれる貴重なお店です。

繋がる、いい街、いい仲間

コーヒー通が注目する名店が続々とオープンしている浜町。そのなかでも話題を集めているお店といえば、今回の訪ね人でもある山本 酉さんが代表を務める「Single O Hamacho」。シドニーで体験したカフェ文化に衝撃を受け、日本にもその流れをと思立ったのが浜町出店のきっかけだそう。そんな山本さんの気になるお店が「Hama House」。二人のバリスタによるカフェ談義はなにやら面白そうな展開に発展！



Hama House カフェマネージャー
中延 純平さん

1990年、神奈川県出身。横浜のラグジュアリーホテルに勤務後、イタリアンレストランなどでサービスを学ぶ。その後、コーヒーに興味を持ち、パリスタとして関東近郊のレストランやカフェで活躍。2019年、good mornings(株)に入社し、Hama Houseのカフェマネージャーに就任。

Single O Japan 代表
山本 酉さん

1981年、宮城県出身。2008年、バックパックでの世界一周旅行の途中でアルバイトをしたシドニーの「Single O」で飲んだエスプレッソに衝撃を受け、本格的にコーヒーを学ぶ。2014年、Single O Japan を立ち上げ、両国で焙煎所を稼働。2021年、Single O Hamacho をオープン。

—— 山本さんは「Hama House」のどんなところが気になっていたのでしょか。

山本 壁いっぱい本が並んでいたりと、イベントをやっていたりと、カフェ以外の機能も備えていらっしゃる。いったい、どんなコンセプトのお店なのかと気になっていました。中に入ると天井が高く窓から自然光が入るのでとても明るく、いい雰囲気ですね。

中延 ありがとうございます。Hama House のコンセプトは「街のリビング」。カフェでありながら、コミュニティスペースとしての役割も大きいんです。神田祭の際には、お神輿の休憩所として飲み物などの提供も行っていました。僕たちスタッフもお神輿を担がせてもらうなど、街の一員として関わらせてもらっています。

山本 まさに僕が目指していた、ローカルに根付いたカフェなんですね。

—— 中延さんは「Single O Hamacho」に足を運んだことがあるとか。

中延 オープン前から話題になっていましたから、実際にどんなお店なのかと楽しみにしていました。コーヒーのおいしさはもちろん、テラス席もカウンター席も、どこに座っても楽しくて、本場のカフェ感が満載！

山本 そう言っていただけると本当に嬉しいです。近隣の方たちに受け入れられていることがありがたくて。

中延 受け入れるどころか、すでに、地元の人たちが集う場所になっていますよ。先日、お邪魔したときにも、うちの常連さんに会いましたから(笑)。

山本 本当ですか！浜町はコーヒー好きの方が多いですね。実は旗艦店の候補地として浜町を挙げたとき、シドニーにいる上層部から本当にその場所がいいのか？と念を押されたんです。自分としては歴史がある上、住宅とオフィスの両方があり、平日も土日人も行き交うこの街なら絶対に行けると思っていました。蓋を開けてみたら、予想以上に多くの方に来ていただいて、おかげで「だから言ったじゃない！」と胸を張っていられます。

—— おいしいコーヒーが飲めるカフェがあることは、街の人にとっても嬉しいことですね。

山本 シドニーの本店も常連さんが多くて、中には1日に何回も来る方も。カフェが日常に溶け込んで

いるんですね。そんな雰囲気を浜町でも作ってきたいんです。

中延 分かります。僕もイタリアのバルやカフェで、コーヒーを頼んでサッと飲んで、「チャオ！」と言って去って行く人々の姿を見て、カフェ文化を実感したのを覚えています。なので、Single O Hamacho に行くと、「そうそう、この雰囲気！」と思います。

山本 共感して頂けて嬉しいです。日本では自動販売機やコンビニで手軽にコーヒーを飲むことはできるけれど、せっかくならおいしいコーヒーを飲んでほしくて。

中延 それで、タップコーヒーが誕生したんですね。あれは画期的で面白い。時間に追われているビジネスマンにとってはコーヒーを飲むにもスピードやテンポが大切です。理にかなっている。うちにも欲しいくらいです(笑)。

山本 僕は Hama House さんの空間がうらやましいです。天井が高く自然光が入って、屋上もあるんですね！先日、うちのお店でコーヒーのワークショップを開催したのですが10人が限界。もっと多くの方にコーヒーの魅力を伝えられる場があればいいなと思っていたので、「いい場所、見つけた！」というのが本音です(笑)。



中延 うちのワークショップはもちろん、イベント会場として利用される方も多いですよ。よかったら、コーヒー関連のイベントを Hama House で一緒にやるというのはいかがでしょう？

—— 浜町を舞台に、何やら楽しい展開が生まれそうですね。

中延 この1年で同じ町会に Single O Hamacho やデカフェ専門店の『de. coffee roasters』がオープンして、自分的にはコーヒー仲間ができたワクワクしてました。



山本 そうおっしゃっていただけることが新参者としては本当にありがたいです。7月に行われた浜町マルシェに参加したときに、お店から飛び出して街と関わる楽しさを知ったところでした。それだけに、同じエリアでカフェをやっている方と繋がれたらさらに心強い！その結果、浜町に新たなコーヒーカルチャーが生まれたら本望です。

中延 ぜひ実現させましょう！

山本 これは楽しみが増えました。今後ともよろしく願いいたします。



Hama House
中央区日本橋浜町 3-10-6
https://hamacho.jp/hamahouse/



Single O Hamacho
中央区日本橋浜町 3-16-7
https://singleo.jp/

(一社)日本橋浜町エリアマネジメントとは？

日本橋浜町界隈をより魅力的なまちにしようと2020年4月に発足。地元の方と連携し、まちの交流促進・プロモーション・環境整備の活動を行なっています。ここでは活動の一部をご紹介します！

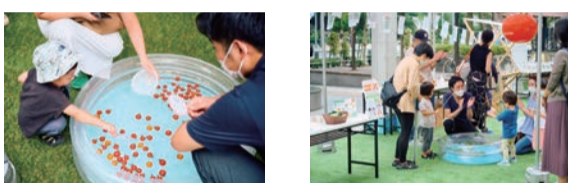


7/23
～ 8/5



今年で2度目の開催となる浜町風鈴の庭。トルナーレ緑道にて2週間展示を行いました。展示したのは南部鉄器製の64個の風鈴。緑道には美しく涼やかな音色が鳴り響き、開催期間中は展示を楽しむ人の姿が多く見られました。

8/15
～ 9/4



8月31日の野菜の日に合わせ、浜町界隈の飲食店を巡りながらおいしい野菜を楽しむ「浜町ベジウォーク」を開催しました。浜町ベジウォークは、日本橋浜町エリアマネジメントの会員であるカゴメ株式会社とのコラボイベント。8月21日、22日には、中央区保健所健康推進課の後援の元、トルナーレ緑道でオープニングイベントも実施しました。野菜に関連したブースが揃う中、特に人気を集めたのがお子様向けのミニゲーム。トマトすくいやピーマン釣り…といったちょっぴり変わったゲームに子供たちは興味津々の様子でした。期間中はそのほかにも、インスタグラムキャンペーンや、カゴメによる料理教室など、様々なイベントを開催しました。日本橋浜町エリアマネジメントのHPに詳しいレポートもアップしているので、ぜひ併せてご覧ください。

「浜町の緑の魅力」

浜町は緑が多い。皆さんもそう感じたことはありませんか？多くの人の憩いの場所になっている浜町公園や、都会の喧騒から離れた静かな時間を過ごすことができる浜町川緑道。清洲橋通りや路地裏にも、多くの植物が植えられています。そんな浜町の緑を、「人々の生活に溶け込みながらも生き生きとしている」と話すのは(株)建設技術研究所の環境部に所属する土井康義さん。連載2回目となる今回は、土井さんによる浜町の緑の魅力についてのお話です。

浜町の緑の魅力

- POINT 01 四季を感じられる多種多様な植物
- POINT 02 想像力を育む生き物との触れ合い
- POINT 03 緑の先に想像される、まちの人の温かさ

「普段、植物や生き物に注目しながら街を歩くことは少ないですが、それらに少し意識を向けてみると、街の知らなかった景色に出会うことができます。例えば、ピーコックでの買い物ついでにトルナーレ緑道を歩いてみましょう。すると、桜や紅葉、百日紅に金木犀など、実は様々な木々が植えられていることに気づきます。あの場所は人々の生活の中にありながら、四季折々の楽しさを期待できる場所なんです。植物の他にも、浜町川緑道にはアゲハがいたり、浜町公園の『もや立ちの池』にはトンボの赤ちゃんであるヤゴもいたり。実は浜町で生活している生き物は多数います。植栽を置いている住宅や店舗が多いのもこの街ならではのかもしれません。皆さん、ご自身で丁寧にお世話されていて、植物も生き生きとしている。マンションの前で植樹を眺めていたら、管理人さんが「見てくれる人がいるからお世話も楽しいんだよ！」と話していて、住んでいる人、働いている人の緑を思う気持ち、その先の街や人を思う気持ちが、浜町の緑の豊かさに繋がっているのだと思いました。」

日本橋浜町界隈の環境をより魅力的にするために、地元の方と連携し、まちの交流促進・プロモーション・環境整備の活動を行なっています。



舞台「歌妖曲～中川大志之丞変化～」

11月6日(日)～30日(水)
※7日、14日・21日・28日は休演日
開演時間：12:30 / 17:30



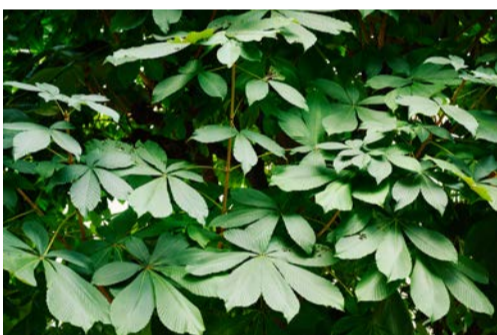
明治座 × 東宝 × ヴィレッチによる「三銃士企画」。第二弾は、中川大志が、自身の名を冠する作品で本格的舞台初挑戦にして初座長を務める！昭和歌謡版リチャード三世と美貌の歌手を縦横無尽に変化！音楽あり、笑いあり、涙あり、勧善懲悪のスペクタクル感とクレム味満載の作品をお贈りします。

【出演】
中川大志 / 松井玲奈 福本雄樹 / 浅利陽介 中村 / 山内圭哉 / 池田成志ほか

料金 (全席指定・税込) : S 席 (1・2階席) … 13,500 円 A 席 (3階席正面) … 8,500 円 B 席 (3階席左右) … 4,500 円 ※未就学児童入場不可
東京公演主催・制作協力：明治座 企画・製作：東宝 / ヴィレッチ

明治座
中央区日本橋浜町2-31-1
☎03-3666-6666 (明治座チケットセンター)
※営業時間 10:00～17:00
https://www.meijiza.co.jp/
https://www.sanjushu2nd-2022.com/

※各種イベントは新型コロナウイルスの影響により内容変更場合があります。詳細は各公式サイトをご参照ください。



浜町川緑道にあるトチノキ
緑道内にはアゲハやアオスジアゲハ、ハサミシンなどの生き物も生息



ヤゴが生息していた浜町公園の「もや立ちの池」
浜町公園は都市の貴重な緑空間として、様々な生き物の生活を支えている

お話を伺ったのはこの人



東京本社 環境部 土井康義さん

2003年に入社後、インフラ整備と自然環境保全のバランスを確保する役割を担う環境部に配属。動物や植物の調査・解析や環境保全の計画等を行ってきた。河川財団へ出向していた経験から、業務のかたわら、「子どもを育てための水辺」について研究。著書に「水辺のプレイフルインフラ(技報堂出版)。

「暮らしとドボク」とは？

浜町3丁目にオフィスを構える(株)建設技術研究所の社員、通称りんぎんさんをお迎えし、浜町での暮らしに役立つであろう暮らしとドボクにまつわる知識を、建設コンサルタントのマニアックな視点を通してお届けする連載です。毎号、異なるゲストをお迎えしてお届けします。

ハロウィンアフタヌーンティー

“魔女の部屋”をテーマにしたチョコレート細工のフクロウがお出迎え！ハロウィンモチーフで美しく彩った、遊び心溢れるスイーツとセイボリーのパーティーをお楽しみください。
料金：¥5,445(税金・サービス料込み)
※写真は2名様分

ロイヤルパークホテル1階 ロビーラウンジ フォンテーン
中央区日本橋蛸船町2-1-1
☎03-5641-3600
(レストラン予約専用ダイヤル 9:00～19:00)

あやめ公園にわんちゃん和飼い主が大集合！
「Hamacho Dog Fest」

今年3度目の開催となるHamacho Dog Fest。今年もわんちゃんはもちろん、飼い主さんやわんちゃんを飼っていない人も楽しめる催しが盛り沢山！イベントの詳細は、Hamacho.jpをご確認ください。

(一社)日本橋浜町エリアマネジメント 浜町ベジフェス事務局
中央区日本橋浜町 3-10-6
☎03-6661-7084

BRIDGEのお問合せ先は、HAMACHO.JP WEB サイトまで。
その他、浜町をもっと知ってもっと楽しめるコンテンツも盛りだくさん。

